



みかんぐみだより

2020年10月1日
尚徳福祉会おぐら保育園
みかん組担任

夏の暑さが去り涼しい風が心地よく、過ごしやすくなってきました。子どもたちの服装も半袖から長袖に変わり、秋の訪れを感じます。園庭に遊びに来ていた昆虫も蝉からとんぼになったのに気が付き、人差し指を空にかざし、指に止まるの待つ姿がみられます。日によっては肌寒い日もありますので、子どもたちの体調管理には気を付けていきたいと思えます。園生活もあつという間に6ヶ月が過ぎました。毎日元気いっぱい遊んでいるなかで、子ども同士の関わりも多くなり、言葉もたくさん発することが増え、自分たちで積極的に行動する姿を見ると日々の成長を感じます。段々と寒くなっていきますが、秋の自然に触れ合いながら元気に楽しく過ごしていきたいと思えます。

🍁 秋まつり 🍁

秋まつりではプールに魚の人形をすくいとりするのに夢中になり、何度も人形をすくってはプールに戻し、またすくうのを繰り返して楽しんでいました。あまりにすくいとりを楽しんでいて、他のゲームをする時間がなくなってきてしまい慌てて他のゲームを急いで回っている子もいました。短い時間でしたが、5つのコーナーを周り楽しく過ごしました。みんな、お土産をもらい嬉しそうでした。

🐰 移動動物園 🐰

移動動物園ではうさぎ・モルモット・ひよこの小動物に自分から頭を撫でる姿や追いかけて捕まえようとして逃げられている姿、抱っこをしないと椅子に座って待っている姿が見られました。やぎにえさの野菜をあげるのはちょっぴり怖いようで、やぎの顔が近づいてくると思わず野菜を投げてしまう子もいましたが、みんなえさをあげることができました。野菜のご準備ありがとうございました。

～お礼・お願い～

7月より水遊びを行い、すっかり気温も下がり秋の装いになってきましたので、終了しました。水の感触、涼しさを感じ楽しく遊んできました。タオル、着替えの準備、洗濯等ありがとうございました。涼しくなり装いも半袖から長袖に切り替えている方も多くなりました。保育園のロッカーの着替えの衣替え、薄手の上着の準備もよろしくお願ひします。改めて衣服、靴下等の持ち物に記名があるか再度確認もお願いいたします。

～秋の実り～

ぶどうの制作



保育室にぶどう畑ができました。子どもたちがぶどう1粒ずつののりを付け、ぺたぺたと台紙に貼り付け美味しそうなぶどうができました。今回、初めてののりを使った制作に取り組みました。のりの感触に一瞬、不思議そうな表情を浮かべる子もいました。指につけたのりをぶどうに塗り伸ばすのは少し難しかったようですが、楽しんで制作に取り組む姿が見られました。粒の量もそれぞれですが、貼る場所も一人一人の個性がでています。「もっと、もっと」と何枚も貼り続ける子や「わたしもやる」と今か今かと順番を待つ子が多く、ぶどう畑は豊作になりました。